

お忙しくても、約2分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

日本企業のガバナンスとコンプライアンスの意識は低い

高岡 浩三(元ネスレ日本社長・現ケイアンドカンパニー社長)

1. 今回のジャニーズ問題は、日本企業がガバナンス不全に陥っていることを改めて示したということに尽きます。昔、雪印乳業(現雪印メグミルク)による集団食中毒事件というものがありません。事件を取材する記者に対し、当時の社長が「私は寝ていないんだよ」と発言したことで、世論から批判を浴びました。これで巨大企業がつぶれることになったのです。
2. 一般的に社長の任期は短く、社外取締役には経営を監視できるほど知見を持った人もほとんどいません。何が言いたいかというと、日本ではガバナンスとコンプライアンスをちゃんと理解しているプロの経営者がいないということです。
3. 今回のジャニーズ問題と、中古車販売のビッグモーターと損害保険ジャパンのなれ合いは同じ構図だと思います。損保ジャパンから何人もビッグモーターに出向していました、不正も知っていたはずで、「見て見ぬふり」をしてきたのが実態といえます。それでも経営トップが「知りませんでした」と言ってしまうところに、日本企業のガバナンスやコンプライアンスの意識の低さが見て取れます。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2023年11月18日号)

経営者のための理念・哲学

日本人の精神「潔さ」のお手本

櫻田 厚(モスフードサービス元会長)

1. (編集長)「1972年の創業から支え続けた、モスフードサービスを離れました。何の役職もなく退社するという引き際は異例ですね」。(櫻田)「理由は3つあります。1つはスムーズな後継者の選定です。2つ目は、私自身の会社との関わり方の問題です。私は約半世紀、ずっとモスにいたわけです。私が会社にはいない方が次世代のマネジメント層はやりやすいだろうと考えました。3つ目は、私は1%にも満たない小株主です。名字が同じだけで大株主になるというスタンスは好きではありません」。
2. (編集長)「日本の企業のトップは年老いても引退しない人が多い」。(櫻田)「仮に私が相談役でも名誉職でも、会社がいれば社員は「櫻田さん」と寄ってくるでしょう。社員は肩書うんぬんよりも「影響力」を見るのです。中途半端に残ることを、よしともしませんでした。

(参考:「日経ビジネス」2023年11月6日号)

経営者のための社会学

居酒屋低迷の要因は何か

1. 居酒屋はコロナ禍で大きな打撃を受けたが、業界の売り上げはコロナ禍以前から低下傾向にあった。2007年をピークに売り上げは低下を続けている。日本フードサービス協会の調査データを分析すると、売り上げ減の要因は利用客数の減少にある。
2. 原因を探るため厚生労働省の「国民健康・栄養調査」から飲酒習慣率の変化を見ると、男性は03年の42.9%から19年には33.9%に低下した。女性は03年が9.3%、19年は8.8%だ。飲酒習慣とは週に3日以上、1日当たり日本酒換算で1合以上の飲酒と定義される。飲酒習慣のある人は、平均で1カ月に14.2回自宅で飲酒し、4.1回は自宅外で飲酒している。居酒屋の低迷の要因は、酒類消費量が減少していることに加え、飲酒習慣率が上昇した世代で「家呑み」の頻度が高いことにある。

(参考:「週刊東洋経済」2023年11月11日号)

古典に学ぶ

人間も仏であり宇宙のいとなみのひとつ

1. 密教では、仏(大日如来)とは、宇宙の働きであり、この世に存在するものすべてだと考えます。天地自然のすべてが仏であるならば、もちろん人間も仏であり、宇宙のいとなみのひとつです。
2. ある研究によると、肝臓の機能を人工的に再現しようとしたら、数十キロ平方メートルにも及ぶコンビナートが必要だといえます。

(参考:名取芳彦監修「空海 道を照らす言葉」:河出書房新社)